

令和7年度 生活安全教室（クマ対策）

令和7年9月22日

中学部・高等部生徒を対象に、秋田県自然保護課から講師をお招きして、生活安全教室を開催しました。クマにばったり出会わないことが一番の対策ということで、始めにツキノワグマの体長や生態などについて、教えていただきました。クマが人間に気付くように音を立てることの大切さや、体長は100～150cm程度で秋田犬と同じくらいの大きさであること、ふんや足跡などから痕跡を見分ける方法など、分かりやすい説明に、生徒たちは驚いたり、感心したりしながら楽しんで学んでいました。

その後、クマに出ってしまったときの対処方法として、①距離がある場合は、クマからゆっくり後ずさる、②距離が近く襲われそうになったら、伏せて頭と顔を守るという二つの方法も実際に行いました。

クマによる被害を防ぐために、自分でできることを考えるよい機会になりました。

①「走る速さは、どれくらい？」



②距離が近く、襲われそうになったら



③鋭い爪や牙にも触ってみました。

